

## 議論

2020年3月11日にWHOが世界的パンデミックを宣言して以来、パンデミックの医療的治療を装った政府資金による市民権と人権の侵害が、実際には、世界中の国々で、有害で、さらには致命的な弾圧につながっています。科学的な探求には、開かれた対話、批判的思考、真実の主張の厳格な検証が前提となるため、他の多くの研究者と同様に、私たちは、世界的な医療緊急事態に対処するためのプログラムは、示唆されていたよりもはるかに複雑であると疑っていました。したがって、この研究のもう1つの動機は、WHO宣言の包括的な見解を開発することでした。この宣言は、「保健」当局への世界的な完全な遵守を容赦なく求めるきっかけとなりました。

私たちが行う多くの試みと同様に、さまざまな生命、理解、目的が出現するには、一定の妊娠、孵化、または育成期間が必要です。この記事の目的は、顕微鏡で見える不可解な現象を説明し、孵化研究からCOVID-19のストーリーをより深く理解することです。まず、ファイザーとモデルナが販売している注射用mRNA製品に、

### ファイザーの Covid 19 ワクチンの成分 (FDA)

- mRNA、脂質 ( ( 4-ヒドロキシブチル ) アザンジイル ) ビス ( ヘキサン-6,1-ジイル ) ビス ( 2-ヘキシルデカノエート )、2( ( ポリエチレングリコール ) -2000]-N,N-ジテトラデシルアセトアミド、1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン、およびコレステロール)、塩化カリウム、リン酸カリウム、塩化ナトリウム、リン酸二ナトリウム二水和物、およびスクロース。

\*ファイザーのワクチンには卵、防腐剤、ラテックスは含まれていません。

図28と29に報告されている成分。このジャーナルで、Segalla (2023a、2023b、2023c)は図28と29に示されている成分の多くは、極めて有毒であることが示されています。

要約すると、これらの製品には、サントニアゴとオラー (2023)が議論した白血球を誘発する害を引き起こすと疑われるmRNA誘導スパイクタンパク質の改変コードが含まれています。その他 (例えば、Mead et al., 2024a, 2024b、2024c)、キャリアとしての脂質ナノ粒子 (その害についてはセガラの文献を参照)、免疫刺激のための脂質ナノ粒子自体を含むさまざまなアジュバント、および内蔵バッフル

図 28. ファイザーの成分。

### Moderna Covid 19 ワクチン成分 (FDA)

- メッセンジャーリボ核酸 ( mRNA )、脂質 ( SM-102、ポリエチレングリコール [PEG] 2000 ジミリスチルグリセロール [DMG]、コレステロール、1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン [DSPC]、トロメタミン、トロメタミン塩酸塩、酢酸酢酸ナトリウム三水和物、およびスクロース。

• モデルナ社のワクチンには卵、防腐剤、ラテックスは含まれていません。

N1-からなる

スパイクコーディングのウラシルの代わりにメチルシュドウリジンを使用することで、

人体内の mRNA の分解を遅らせます。さらに、アストラゼネカとヤンセンは、アデノウイルスに封入されたスパイクタンパク質でコード化された DNA がこれらの製剤に含まれていると報告しています。対照的に、ノババックスは組み換えスパイクタンパク質ベースの注射剤であることが知られています。

バイオエンジニアリングされたスパイクタンパク質は、合成脂質ナノ粒子上に収集され、組み立てられる。直径約 50 ナノメートルで、それぞれ最大 14 個のスパイクタンパク質が存在します。

図 29. Moderna の成分。